

# 2000年問題

## どうすればいいの？



### 西暦2000年問題とは

コンピューターや多くの機械、家電製品には、日付を処理するための部品やプログラムが使われています。

なかには、4けたの西暦を、下2けただけで処理するものがあり、一部のコンピューターなどは、1900年か2000年かの判断ができません。そのため、間違った結果を出したり、止まってしまうなどの誤作動が生じる場合も予想され、日常生活の一部に支障が出るのが指摘されています。

### 日常生活への影響は

これまで官民をあげて対応したところ、自動現金預け払い機やクレジットカードを扱う金融機関、エレベーター、ビル管理、電気・ガスの供給、石油の輸入、交通機関、スーパーなどの食品管理、これらについての心配はないようです。

日常生活で使用されている冷蔵庫や洗濯機などの家電製品や自動車には影響ありませんが、パソコンをはじめ、テレビやビデオレコーダー、ビデオカメラ、ファクシミリなどの一部機種では、日付に誤りなどが生じるものもあります。電話については通話に支障がないものの、家庭用電話や携帯電話などの一部には、表示の不具合などが生ずるものがありますので、メーカーの指示に従い、事前に調整などをしておいてください。

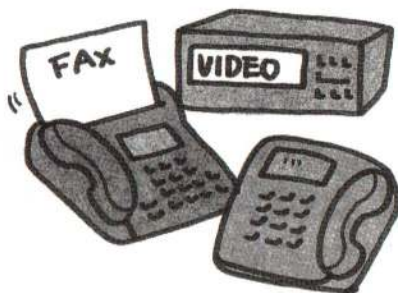
### 市の対応

#### 万全を期しています

市では、西暦2000年問題対策本部を七月に設置して、対応を進めています。

水道、下水道、市立総合病院、消防、ゴミ焼却施設などは、すでに点検を済ませています。

住民基本台帳や国民健康保険、国民年金などを管理しているコン



### 年末年始に

#### 向けての対策は

コンピューターについても、プログラムの修正やテストを実施して、正常に稼働することを確認しています。

また、万が一、問題が発生した場合に備えて危機管理計画を作成し、二〇〇〇年一月一日には、関係する課の職員が庁内に待機するなど、市民生活の安全確保に努めます。

十月二十九日、西暦二〇〇〇年問題についての年末年始の心構えや準備などに関して、国からの発表がありました。それによりまずと、関連する企業・機関等の二〇〇〇年問題への対応が進んでいるため、食料の供給や電気、ガス、水道など、生活に重要なサービスについては、大きな問題が発生することはないとのことです。ただ、

## 備えOK!



万全を期すためにも、防災用に備えている二、三日分の食料、飲料水、救急箱、懐中電灯、ラジオ、乾電池などをもう一度点検してみましょう。

国の発表内容については新聞などで報道されていますが、テレビやラジオなどからも情報を適切に収集し、デマに惑わされずに冷静な行動をとってください。また、悪質商法・詐欺等の被害にあわないようご注意ください。

○西暦2000年問題に関するお問い合わせは、西暦2000年問題対策本部事務局まで。  
☎49-3111

内線268 (企画調整課)  
内線259 (総務課)

○中小企業の相談窓口  
秋田県中小企業情報センター  
フリーダイヤル  
0120-1200-451

○中小企業施策情報ホームページ  
[www.sme.ne.jp/sekaku/menu.html](http://www.sme.ne.jp/sekaku/menu.html)

○県の西暦2000年問題  
ホームページ

[www.pref.akita.jp/2000/y2ktop.htm](http://www.pref.akita.jp/2000/y2ktop.htm)

○国の西暦2000年問題  
ホームページ  
[www.kantei.go.jp/jp/pe2000/index.html](http://www.kantei.go.jp/jp/pe2000/index.html)

☆市の待機体制等については次号に掲載します。